



## みんなが主役になれたよ 3年ぶりの運動会

5月21日(土)快晴の空の下、弘前大学教育学部附属特別支援学校の運動会が3年ぶりに開催されました。小学部1年生、2年生、3年生にとっては「はじめての運動会」、高等部3年生にとっては高等部生活「最初で最後の運動会」です。児童生徒は、「FTK(ふとく)力」を存分に発揮し、一人一人が主役になれるように努めることを目標に練習を重ねてきました。

今回の学校だよりでは、運動会の様子を紹介します。

運動会のスローガンは、

**「輝けFTK(ふとく)力! みんなが主役 最高の笑顔」**です。



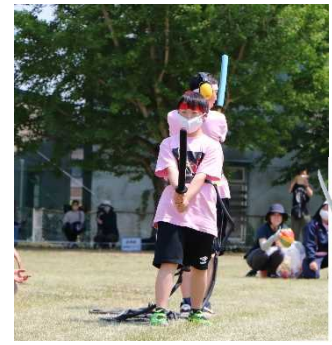
運動会実行委員が考えたスローガンを生徒会長が声高らかに発表しました。全校児童生徒が、一致団結の証「FTK Tシャツ」を身につけて、運動会が始まりました。

**徒競走** 途中で転んでも、最後まで走り抜きました。



## 各学部団体競技

小学部「運んで跳んでグルッと巻いてじゃんけんぽん」、中学部「グルグルファイヤー」  
高等部「はやくて ごめん!!!」



## 紅白玉入れ



## 紅白対抗バトンリレー



紅白対抗バトンリレーは、従来のバトンを渡すものではなく、カラーコーンに小型フープをかけて次につなぐ方法で行いました。



## 閉会式

赤組優勝おめでとう

とてもすてきな運動会でした。  
みなさんのがんばりが伝わってきました。スローガンのとおり、今日の運動会はみんなが主役で、みなさんの最高の笑顔が見られました。感動しました!

「運動会はできるのだろうか。」「どうしたら、安心して参加できるのだろうか。」運動会を実施するに当たって何度も検討を重ねました。

まだまだ制約の多い運動会ではありましたが、全校が一堂に会しての行事ができたことで、With コロナ時代の行事のあり方の方向性が見えました。

保護者の皆様には、当日までのお子さんの健康管理、当日の応援等ご支援いただき、心から感謝いたします。

